

これまでの取組概要

1 基本方針

こども基本条例の制定、こども計画の策定を令和8年4月1日施行を目指して検討する。

2 検討体制

● 3つの検討会議

庁内会議 (こどものまち前橋推進本部)

- ・市長を本部長とし庁議メンバーで構成（27名）
- ・庁内におけるこども施策の検討、調整等を実施

有識者会議 (こどものまち前橋有識者会議)

- ・既設の社会福祉審議会児童福祉専門分科会（子ども・子育て会議）委員、教委関係者、弁護士（17名）
- ・専門的な見地、子育て当事者としての知見で審議

こども・若者会議 (こどものまち前橋若者会議)

- ・大学生7名の委員で構成
- ・若者の当事者として審議
- ・こどもからの意見聴取方法について、ワークショップなどの運営員としての活動を通じて検討

● ワーキンググループ

こども基本条例WG

- ・若手職員も含めた関係部課によるワーキンググループを設置して、それぞれの詳細部分を検討

こども計画WG

● 教育委員会との連携

総合教育会議

- ・市長、教育長、教育委員による協議・調整の場

番号	こどものまち前橋有識者会議		
1	田村 身和子	(前橋市PTA連合会)	
2	青木 祐美子	(前橋市立保育所保護者会連絡協議会)	
3	守山 俊尚	(前橋市私立幼稚園・認定こども園協会)	
4	鳥島 雅彦	(前橋市民生委員・児童委員連絡協議会)	
5	塚本 茂二	(前橋市青少年健全育成会連絡協議会)	
6	木暮 裕作	(連合群馬前橋地域協議会)	
7	戸所 誠	(前橋市医師会)	
8	都丸 貴博	(前橋青年会議所)	
9	横澤 伸子	(障害児相談支援事業所相談支援専門員)	
10	田中 章宏	(前橋市私立保育園・認定こども園長連絡協議会)	
11	森 静子	(学校法人東京慈恵学園 非常勤講師)	
12	石川 浩二	(前橋市私立幼稚園・認定こども園PTA連合会)	
13	中村 保和	(群馬大学共同教育学部 准教授)	
14	高橋 博之	(前橋市幼保連携型認定こども園協会)	
15	本間 淳彦	(前橋市立小中学校校長会)	
16	佐藤 博之	(前橋市社会教育委員会)	
17	栗田 洋亮	(群馬弁護士会)	
18	大本 寛	(前橋商工会議所)	

※ () は推薦団体

番号	こどものまち前橋若者会議		
1	齋藤 舞奈	(共愛学園前橋国際大学)	
2	二上 愛音	(共愛学園前橋国際大学)	
3	吉野 涼	(群馬大学共同教育学部)	
4	林 萌那	(群馬大学医学部)	
5	大畠 碧	(群馬大学情報学部)	
6	間 悠大	(前橋工科大学)	
7	長野 凜	(前橋工科大学)	

●こども基本条例ワーキンググループ

文書法制課 (条文に関すること)
共生社会推進課 (人権に関すること)
障害福祉課 (障害児に関すること)
産業政策課 (事業所に関すること)
教育委員会総務課 (教育委員会に関すること)
教育支援課 (いじめ、不登校、ヤングケアラーに関すること)
こども支援課 (児童虐待、ヤングケアラーに関すること)
こども政策課 (事務局)

●こども計画ワーキンググループ

政策推進課 (総合計画に関すること)
共生社会推進課 (人権に関すること)
教育委員会総務課 (教育委員会に関すること)
こども支援課 (こども政策に関すること)
こども政策課 (事務局)

3 会議等の開催状況

こどものまち前橋推進本部

第1回会議	5月7日	庁内における検討推進体制の構築、検討内容等の共有
啓発事業	7月4日	こどもまんなかアクションリレーションポジウムin前橋の開催
第2回会議	10月22日	条例の検討状況の報告、アンケート調査の説明

こども基本条例ワーキンググループ

第1回会議	6月12日	関係課による検討体制の構築、検討内容等の共有
第2回会議	8月16日	条例骨子案の検討
第3回会議	10月30日	条例骨子案の検討
第4回会議	11月15日	条例骨子案の検討
第5回会議	12月26日	条例骨子案の検討
第6回会議	2月28日	条例骨子案の検討（まとめ）

こども計画ワーキンググループ

第1回会議	10月4日	関係課による検討体制の構築、検討内容及びアンケート調査内容等の共有
-------	-------	-----------------------------------

こどものまち前橋有識者会議

第1回会議	6月18日	専門家、子育て当事者による検討推進体制の構築、検討内容等の共有
第2回会議	10月23日	条例の検討状況の報告、アンケート調査の説明

3 会議等の開催状況

こどものまち前橋若者会議

第1回会議	6月29日	若者（大学生）による検討推進体制の構築、検討内容等の共有
第2回会議	7月30日	こども向けワークショップの内容検討
第3回会議	8月25日	小中学生向けワークショップの開催
第4回会議	9月16日	高校生向けワークショップの開催
第5回会議	12月9日	条例、計画の意見聴取

総合教育会議

- 第1回会議 7月16日
議題：こどもの「生きる力」を育むために～教育・福祉・医療との協働～
検討内容等の共有
- 第2回会議 12月10日
議題：こどもの「生きる力」を育むために～教育・福祉・医療との協働～

タウンミーティング

- 8月17日 高校生タウンミーティング「前橋の未来について考えよう！」
- 10月26日 みんなで考える！前橋のこども子育て
- 10月28日 社会で支え合う子育て
- 12月14日 みんなで考えよう！こどもの主体性～思春期のこどもとの関わり方～

その他

- 2月27日 前橋市立前橋特別支援学校 教職員アンケート（対面） ※12月26日 前橋市立前橋特別支援学校見学
- 2月20日～3月7日 教育支援教室 アンケート
- 3月16日 性教育講演会にて小中学生向け こどもの権利ワークショップ開催

4 意見聴取、市民啓発の状況

タウンミーティングでの意見（抜粋）

◆みんなで考える！前橋のこども子育て（10月開催）

- ・ 中学校の体育館については冷房設備を設置するという話がありましたが、小学校の体育館への設置はどのような予定か。
- ・ こども誰でも通園制度が始まったということですが、今後どのように進めていくのか。
- ・ 幼児教育は非常に大事だと思います。

◆みんなで考えよう！こどもの主体性～思春期のこどもとの関わり方～（12月開催）

- ・ 習い事の送迎や移動手段は都市部との地域差を感じる。
- ・ 部活動の地域移行について、保護者に丸投げされている感覚があり負担を感じている。
- ・ 「こどもを見守りながら親も成長していく」という話を聞いたが「見守る」ことについて「こういう兆候があったら気を付ける」というようなアドバイスが欲しい。

前橋市立前橋特別支援学校でのアンケート（意見交換）

- ◆日時、会場 2月27日（木） 15時00分～16時00分 前橋特別支援学校会議室
- ◆対象 前橋特別支援学校 教職員7名（校長、教頭含む）
- ◆目的、概要 こども基本条例やこども計画策定にあたり様々な立場の方から意見を聴くことを目的として、特に声を聴かれないこども達と日々関わりのある特別支援学校の先生方に意見を伺った。
アンケート項目を事前に配布し当日懇談を行った。

◆参加者の意見（抜粋）

- ・保護者からは、こどもたちの将来について、または特別支援学校を卒業した後のことについて相談をされることが多い。
- ・児童生徒に必要な支援として、誰かに助けを求めたいときに自らSOSを出せるかどうか、そのために周りの人とコミュニケーションを取ることができるように、中学までだけでなくその先にも繋ぎながら最終的に本人が自立する支援を行っていくことが必要。
- ・保護者が悩みなどを抱え込まないように、学校や行政、地域で一緒にこどもを育てていくこと、安心感を与えられること、気軽に相談できること、必要なときにサポートを受けられることが必要だと思う。
- ・社会全体の意識改革が必要。教育機関だけでなく市、企業、地域社会が一体となって安全な環境が作られ、少しでも困ったら心のケアが受けられるような場が必要だと思う。
- ・こどもたちを温かく見守り育てていくには、こどもだけでなく高齢者などへの配慮も必要である。こども、親、高齢者との交流、地域行事や伝統行事などで多くのことを学ぶことができると感じる。



◆特別支援学校での意見交換

前橋市教育支援教室でのアンケート

- ◆期間 2月20日（木）～3月7日（金） 教育支援教室
- ◆対象 教育支援教室に通所する児童生徒でアンケート対応が可能な方 （7名回答あり）
- ◆概要 教育支援課の協力のもと、声を聴かれないこども達からの意見を聴くことを目的として、アンケート用紙に記述する方法で、対応が可能な児童生徒のみを対象に実施した。

小中学生向けこどもの権利の話 「こどもの権利って何だろう？」

- ◆日時、会場 3月16日（日）13時30分～14時05分 総合福祉会館 文化教養室
- ◆参加者数 28名（小学生21名、中学生7名）
- ◆対象 性教育講演会「あなたとだれかを守る“セイ”のはなし」に参加した小中学生
第1部において、大人はホールで講演を聴講、小中学生は文化教養室にてワークショップに参加

目的・概要

- ・こどもの権利について知ってもらうことを目的に開催。
講演会第1部では大人とこども（小中学生）に分かれ、大人向けにはホールで講師が講演を行い、こども向けには別室にてこどもの権利に関するワークショップを開催した。
- ・こどもの権利に関する説明を行ったうえで、どのような権利があるかグループ別に意見交換を行った。自分の気持ちを伝えることや他の人の権利も大切にすることの重要性などを説明した。

参加者からの意見

- ・短い時間だったけど色々な権利について知ることができた。
- ・こどもの権利は身近にあることを知りました。
- ・自分には沢山の権利があると分かった。
- ・普段あまり考えることのない「こどもの権利」について深く考える機会があっていいなと思いました。
- ・学校では少ししかふれなかったけど、ここで、ならっていないことも知れてよかった。
- ・権利には自分の権利と相手の権利があり、どちらも大切にしなければいけないことがわかった。



◆グループで話し合う様子